

2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

会社名 株式会社 沖縄海邦銀行 上場取引所 ー
 コード番号 ー URL <https://www.kaiho-bank.co.jp>
 代表者 （役職名）取締役頭取 （氏名）上地 英由
 問合せ先責任者 （役職名）取締役総合企画部長 （氏名）新城 一史 TEL (098)867-2112
 四半期報告書提出予定日 2019年11月29日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2020年3月期中間期	6,433	△0.7	401	△60.2	265	△63.9
2019年3月期中間期	6,484	△1.6	1,010	△17.1	735	△19.9

（注）包括利益 2020年3月期中間期 361百万円（△14.5％） 2019年3月期中間期 422百万円（△23.8％）

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期中間期	78	21	—	—
2019年3月期中間期	216	74	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2020年3月期中間期	747,035	44,829	5.9
2019年3月期	723,756	44,621	6.1

（参考）自己資本 2020年3月期中間期 44,798百万円 2019年3月期 44,589百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
2020年3月期	—	25.00			
2020年3月期（予想）			—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	円	銭
通 期	680	△80.1	460	△80.1	135	56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

2020年3月期中間期	3,400,000 株	2019年3月期	3,400,000 株
2020年3月期中間期	7,055 株	2019年3月期	6,881 株
2020年3月期中間期	3,393,034 株	2019年3月期中間期	3,393,216 株

（個別業績の概要）

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績

（％表示は、対前年中間増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益		1株当たり中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
2020年3月期中間期	6,415	△0.7	409	△59.8	270	△63.4	79	68
2019年3月期中間期	6,465	△1.5	1,019	△16.4	740	△19.4	218	26

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	746,916	44,611	5.9
2019年3月期	723,529	44,365	6.1

（参考）自己資本 2020年3月期中間期 44,611百万円 2019年3月期 44,365百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	680	△80.0	460	△80.0	135	56

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
（1）中間連結貸借対照表	3
（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
（3）中間連結株主資本等変動計算書	6
（4）継続企業の前提に関する注記	7
3. 中間財務諸表	8
（1）中間貸借対照表	8
（2）中間損益計算書	9
（3）中間株主資本等変動計算書	10

※2020年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）における我が国経済は、輸出に弱めの動きが続いている一方、企業収益が総じて高い水準を維持するなか、設備投資は増加傾向を続けているなど、基調としては緩やかに拡大しています。また、個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善を背景に緩やかに増加しています。

沖縄県経済についてみると、県内人口の増加や好調な観光需要、雇用・所得環境の改善などを背景に、景気は全体として拡大しています。

このような環境の中、当行は、これまで以上にお客さま支援に重点を置いたビジネスモデルへの変革により、「お客さまの成長・発展」と「当行の安定した経営基盤の確立」という『共通価値の創造』を目指し、その取組みを強化しています。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息は増加しましたが、有価証券利息配当金や外国為替売買益の減少などにより、前年同期比51百万円減少の64億33百万円となりました。一方、経常費用は、営業経費が増加したことなどにより、前年同期比5億57百万円増加の60億31百万円となりました。

結果、経常利益は、前年同期比6億9百万円減少の4億1百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比4億70百万円減少の2億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の連結財政状態について、総資産は前連結会計年度末比232億79百万円増加の7,470億35百万円、純資産は前連結会計年度末比2億7百万円増加の448億29百万円となりました。

主要勘定としては、預金は、個人預金および法人預金の他、公金預金も増加したことにより前連結会計年度末比223億87百万円増加の6,938億80百万円となりました。

貸出金は、不動産業や金融・保険業などの事業性貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比2億43百万円増加の5,091億38百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比42億35百万円増加の1,299億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結及び単体の業績予想は、2019年5月14日に公表した数値から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	63,980	84,562
コールローン及び買入手形	—	539
有価証券	125,745	129,981
貸出金	508,894	509,138
外国為替	794	409
その他資産	12,405	11,518
有形固定資産	9,311	9,066
無形固定資産	1,768	1,674
退職給付に係る資産	556	562
繰延税金資産	1	3
支払承諾見返	2,506	1,563
貸倒引当金	△2,207	△1,985
資産の部合計	723,756	747,035
負債の部		
預金	671,492	693,880
外国為替	—	45
その他負債	2,782	4,268
賞与引当金	486	496
退職給付に係る負債	665	668
役員退職慰労引当金	166	160
睡眠預金払戻損失引当金	56	51
利息返還損失引当金	12	12
偶発損失引当金	75	73
繰延税金負債	891	985
支払承諾	2,506	1,563
負債の部合計	679,135	702,206
純資産の部		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
利益剰余金	32,276	32,388
自己株式	△24	△25
株主資本合計	40,008	40,120
その他有価証券評価差額金	4,417	4,546
退職給付に係る調整累計額	163	130
その他の包括利益累計額合計	4,581	4,677
非支配株主持分	31	30
純資産の部合計	44,621	44,829
負債及び純資産の部合計	723,756	747,035

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	6,484	6,433
資金運用収益	5,408	5,382
(うち貸出金利息)	4,843	4,868
(うち有価証券利息配当金)	547	501
役務取引等収益	632	604
その他業務収益	58	80
その他経常収益	384	365
経常費用	5,473	6,031
資金調達費用	116	99
(うち預金利息)	122	107
役務取引等費用	638	598
その他業務費用	2	1
営業経費	4,469	5,145
その他経常費用	247	187
経常利益	1,010	401
特別利益	3	—
固定資産処分益	3	—
特別損失	0	36
固定資産処分損	0	4
減損損失	—	31
税金等調整前中間純利益	1,014	365
法人税、住民税及び事業税	256	58
法人税等調整額	24	42
法人税等合計	280	101
中間純利益	734	264
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	735	265

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	734	264
その他の包括利益	△311	96
その他有価証券評価差額金	△266	129
退職給付に係る調整額	△45	△32
中間包括利益	422	361
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	423	362
非支配株主に係る中間包括利益	△1	△0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	30,131	△24	37,864
当中間期変動額					
剰余金の配当			△84		△84
親会社株主に帰属する中間純利益			735		735
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	650	△0	650
当中間期末残高	4,537	3,219	30,781	△24	38,514

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	4,791	231	5,023	29	42,917
当中間期変動額					
剰余金の配当					△84
親会社株主に帰属する中間純利益					735
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△266	△45	△311	△1	△313
当中間期変動額合計	△266	△45	△311	△1	337
当中間期末残高	4,525	185	4,711	28	43,254

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	32,276	△24	40,008
当中間期変動額					
剰余金の配当			△152		△152
親会社株主に帰属する中間純利益			265		265
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	112	△0	112
当中間期末残高	4,537	3,219	32,388	△25	40,120

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	4,417	163	4,581	31	44,621
当中間期変動額					
剰余金の配当					△152
親会社株主に帰属する中間純利益					265
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	129	△32	96	△0	95
当中間期変動額合計	129	△32	96	△0	207
当中間期末残高	4,546	130	4,677	30	44,829

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	63,980	84,562
コールローン	—	539
有価証券	125,830	130,066
貸出金	508,894	509,138
外国為替	794	409
その他資産	12,339	11,508
その他の資産	12,339	11,508
有形固定資産	9,310	9,066
無形固定資産	1,767	1,673
前払年金費用	314	374
支払承諾見返	2,506	1,563
貸倒引当金	△2,207	△1,985
資産の部合計	723,529	746,916
負債の部		
預金	671,618	694,044
外国為替	—	45
その他負債	2,780	4,276
未払法人税等	636	60
リース債務	476	361
資産除去債務	64	65
その他の負債	1,601	3,788
賞与引当金	483	492
退職給付引当金	656	667
役員退職慰労引当金	166	159
睡眠預金払戻損失引当金	56	51
偶発損失引当金	75	73
繰延税金負債	821	929
支払承諾	2,506	1,563
負債の部合計	679,164	702,304
純資産の部		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
資本準備金	3,219	3,219
利益剰余金	32,215	32,333
利益準備金	4,537	4,537
その他利益剰余金	27,677	27,795
別途積立金	24,795	26,795
事務機械化準備金	400	400
圧縮記帳積立金	25	25
繰越利益剰余金	2,456	574
自己株式	△24	△25
株主資本合計	39,948	40,065
その他有価証券評価差額金	4,417	4,546
評価・換算差額等合計	4,417	4,546
純資産の部合計	44,365	44,611
負債及び純資産の部合計	723,529	746,916

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	6,465	6,415
資金運用収益	5,408	5,382
(うち貸出金利息)	4,842	4,868
(うち有価証券利息配当金)	547	501
役務取引等収益	610	582
その他業務収益	58	80
その他経常収益	388	369
経常費用	5,446	6,006
資金調達費用	116	99
(うち預金利息)	122	107
役務取引等費用	637	597
その他業務費用	2	1
営業経費	4,463	5,137
その他経常費用	227	171
経常利益	1,019	409
特別利益	3	—
特別損失	0	36
税引前中間純利益	1,022	373
法人税、住民税及び事業税	256	58
法人税等調整額	26	44
法人税等合計	282	103
中間純利益	740	270

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	事務機械化準備金	圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,537	3,219	3,219	4,537	23,595	400	26	1,514	30,074
当中間期変動額									
剰余金の配当								△84	△84
別途積立金の積立					1,200			△1,200	—
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	—
中間純利益								740	740
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	1,200	—	△0	△543	655
当中間期末残高	4,537	3,219	3,219	4,537	24,795	400	26	970	30,730

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△24	37,807	4,791	4,791	42,599
当中間期変動額					
剰余金の配当		△84			△84
別途積立金の積立		—			—
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
中間純利益		740			740
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			△266	△266	△266
当中間期変動額合計	△0	655	△266	△266	389
当中間期末残高	△24	38,462	4,525	4,525	42,988

当中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金				利益 剰余金 合計
					別途 積立金	事務 機械化 準備金	圧縮記帳 積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	4, 537	3, 219	3, 219	4, 537	24, 795	400	25	2, 456	32, 215
当中間期変動額									
剰余金の配当								△152	△152
別途積立金の積立					2, 000			△2, 000	－
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	－
中間純利益								270	270
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	－	－	－	－	2, 000	－	△0	△1, 881	117
当中間期末残高	4, 537	3, 219	3, 219	4, 537	26, 795	400	25	574	32, 333

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△24	39,948	4,417	4,417	44,365
当中間期変動額					
剰余金の配当		△152			△152
別途積立金の積立		—			—
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
中間純利益		270			270
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			129	129	129
当中間期変動額合計	△0	117	129	129	246
当中間期末残高	△25	40,065	4,546	4,546	44,611



2020年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行



【目 次】

ページ

I 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

1. 損益状況	単		1
2. 資産・負債の状況	単		2・3
3. 預かり資産の状況	単		4
4. 不良債権(金融再生法開示基準)の状況	単		4

II 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

1. 損益状況	単・連		5・6
2. 業務純益	単		6
3. 利鞘	単		7
4. 有価証券関係損益	単		7
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連		8
6. R O E	単		8

III 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連		9
2. 貸倒引当金等の状況	単・連		10
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連		10
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連		11
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連		11
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連		12・13
7. 自己査定による債権分類(率)の状況	単		13
8. 業種別貸出状況等			
(1) 業種別貸出金	単		14
(2) 業種別リスク管理債権	単		15
(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高	単		16
(4) 消費者ローン残高	単		16
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		17
(6) 不動産向けノンリコースローンの残高	単		17
9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)	単		17
10. 系列ノンバンク向け融資残高	単		17
11. 預金、貸出金の残高	単		17
12. 個人・法人預金(平残)	単		17

【参考資料】

1. 業績等予想(単体)	単		18
2. 役員、従業員数、店舗数	単		18
3. 時価のある有価証券の評価差額	単		18
4. 保有株式について	単		19
5. 不良債権について	単・連		19~21

I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

1. 損益状況【単体】

○経常収益

貸出金利息は増加したものの、有価証券利息配当金の減少などにより、前年同期比50百万円減少の64億15百万円となりました。

○コア業務純益

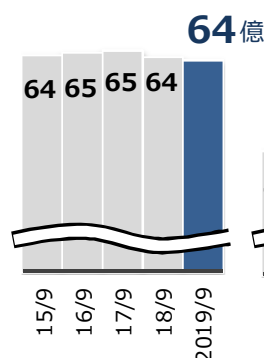
新勘定系システムの稼働による経費の増加等によって、前年同期比6億98百万円減少の1億18百万円となりました。

(単位: 百万円)

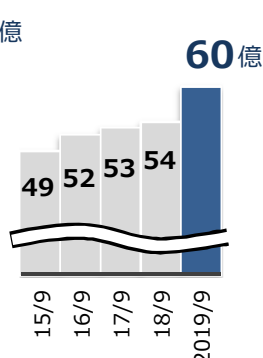
単体	2018/9期 (6ヶ月間)	2019/9期 (6ヶ月間)	18/9期比
1 経 常 収 益	6,465	6,415	Δ50
2 業 務 粗 利 益	5,320	5,348	28
3 資 金 利 益	5,292	5,283	Δ9
4 役 務 取 引 等 利 益	Δ26	Δ14	12
5 そ の 他 業 務 利 益	55	79	24
6 (うち国債等債券損益)	(Δ2)	(67)	(69)
7 経 費 (除く臨時処理分)	4,507	5,162	655
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	813	185	Δ628
9 コア業務純益	816	118	Δ698
10 一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
11 業 務 純 益	813	185	Δ628
12 臨 時 損 益	205	223	18
13 うち株式等関係損益	216	180	Δ36
14 うち不良債権処理額(Δ)	211	96	Δ115
15 うち貸倒引当金戻入益	59	55	Δ4
16 経 常 利 益	1,019	409	Δ610
17 特 別 損 益	3	Δ36	Δ39
18 税 引 前 中 間 純 利 益	1,022	373	Δ649
19 法 人 税 等 合 計	282	103	Δ179
20 中 間 純 利 益	740	270	Δ470

単体 経常収益・費用の推移

経常収益
<億円>

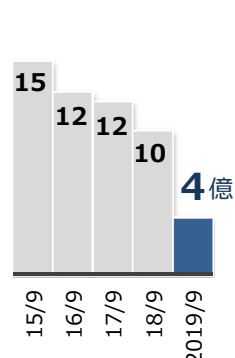


経常費用

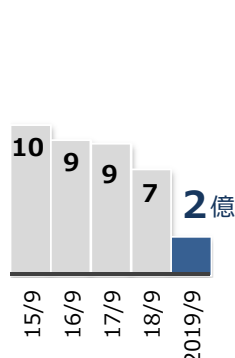


単体 損益状況の推移

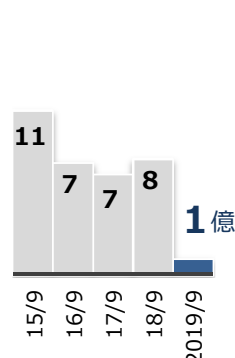
経常利益
<億円>



当期利益



コア業務純益



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

2. 資産・負債の状況【単体】

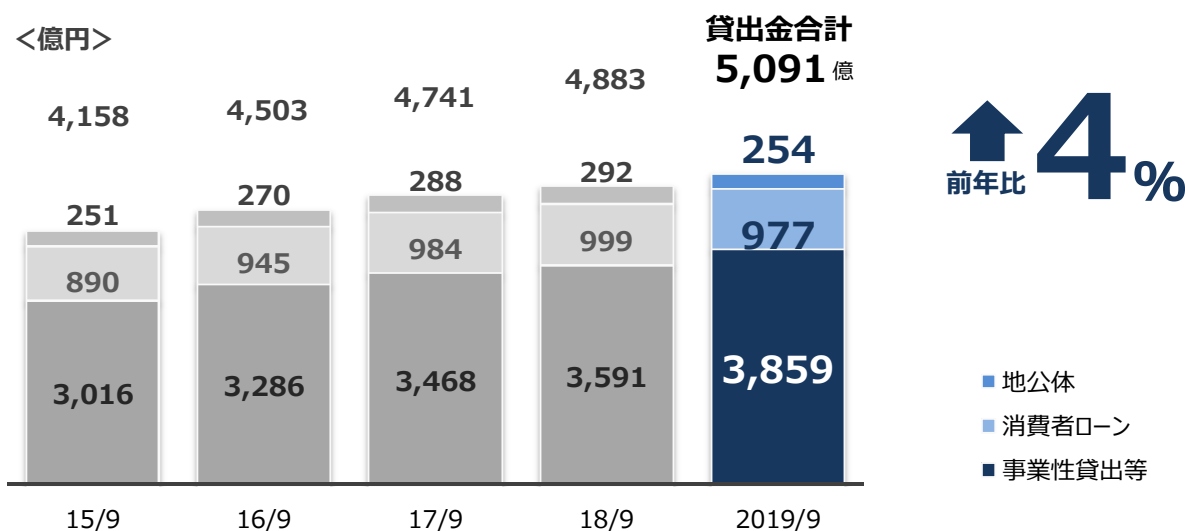
(1) 貸出金

不動産業や金融・保険業などの事業性貸出が増加したことなどから、前年同期比207億95百万円増加の5,091億38百万円となりました。平均残高は145億32百万円増加の4,951億13百万円となりました。

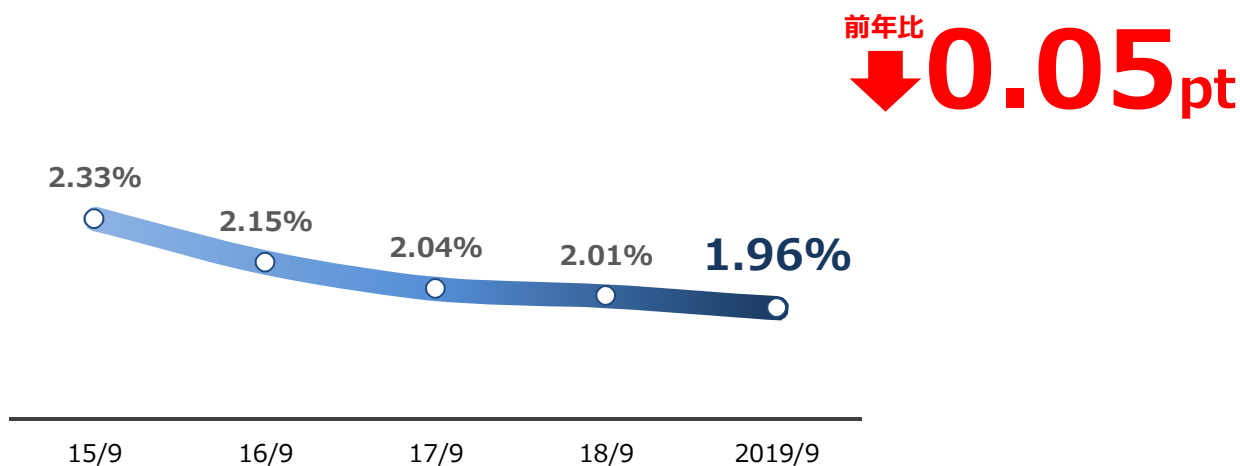
(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	2019/9 期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸出金(期末残高)	488,343	508,894	509,138	20,795	244
事業性貸出等	359,114	376,363	385,985	26,871	9,622
消費者ローン	99,931	99,454	97,715	△2,216	△1,739
住宅ローン	73,667	72,840	72,502	△1,165	△338
地方公共団体	29,298	33,076	25,437	△3,861	△7,639
貸出金(平均残高)	480,581	485,110	495,113	14,532	10,003

単体 貸出金(期末残高)の推移



単体 貸出金利回りの推移



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

2. 資産・負債の状況【単体】

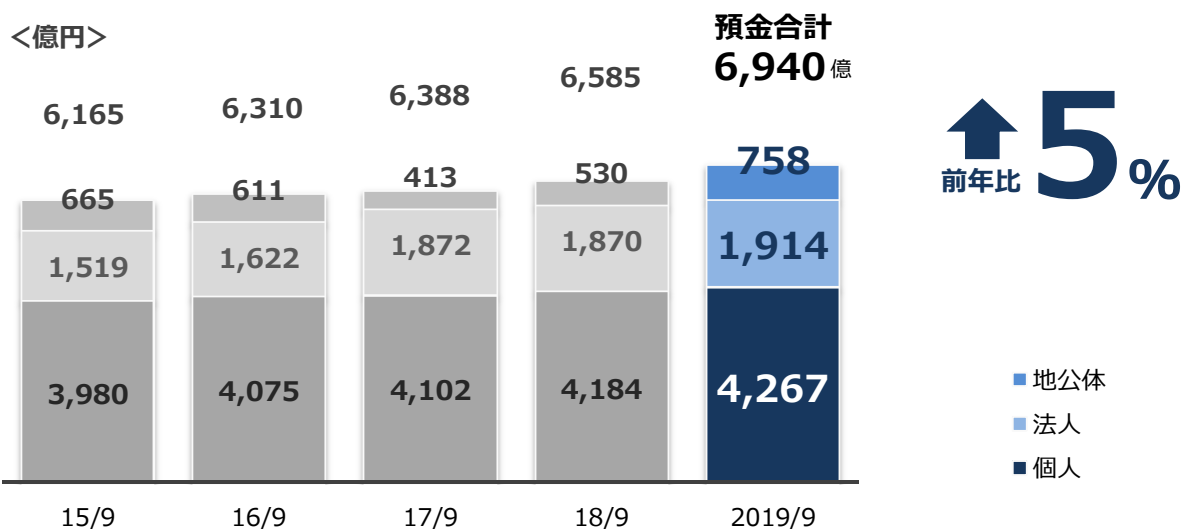
(2) 預金

個人預金および法人預金、公金預金が増加したことから、前年同期比355億11百万円増加の6,940億44百万円となりました。平均残高は372億94百万円増加の6,806億82百万円となりました。

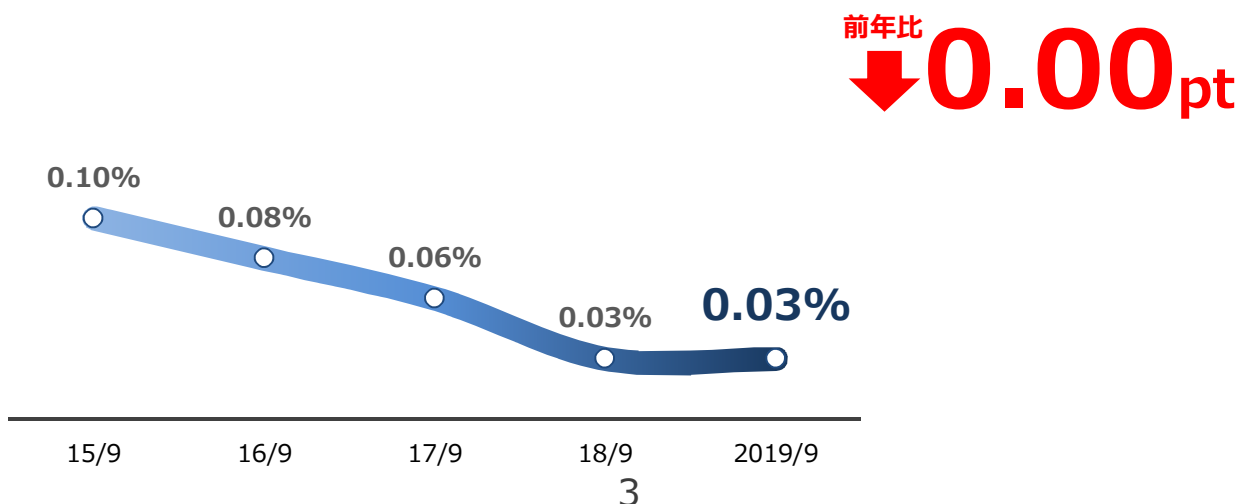
(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	2019/9 期末比	
				18/9 期末比	19/3 期末比
預金(期末残高)	658,533	671,618	694,044	35,511	22,426
個人	418,409	421,051	426,762	8,353	5,711
法人	187,076	188,811	191,423	4,347	2,612
地方公共団体その他	53,047	61,756	75,858	22,811	14,102
預金(平均残高)	643,388	647,254	680,682	37,294	33,428

単体 預金(期末残高)の推移



単体 預金利回りの推移



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

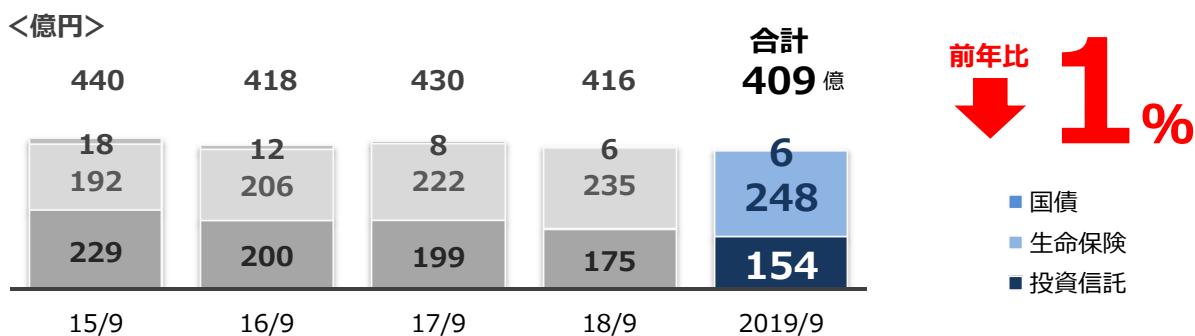
3. 預かり資産の状況【単体】

生命保険残高は終身保険販売が好調に推移したことから増加しましたが、投資信託及び国債の残高は減少しました。その結果、預かり資産残高は、前年同期比7億68百万円減少の409億25百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
預かり資産	41,693	41,456	40,925	△768	△531
投資信託	17,580	16,429	15,468	△2,112	△961
生命保険	23,503	24,407	24,849	1,346	442
国債	609	619	607	△2	△12

単体 預かり資産(期末残高)の推移



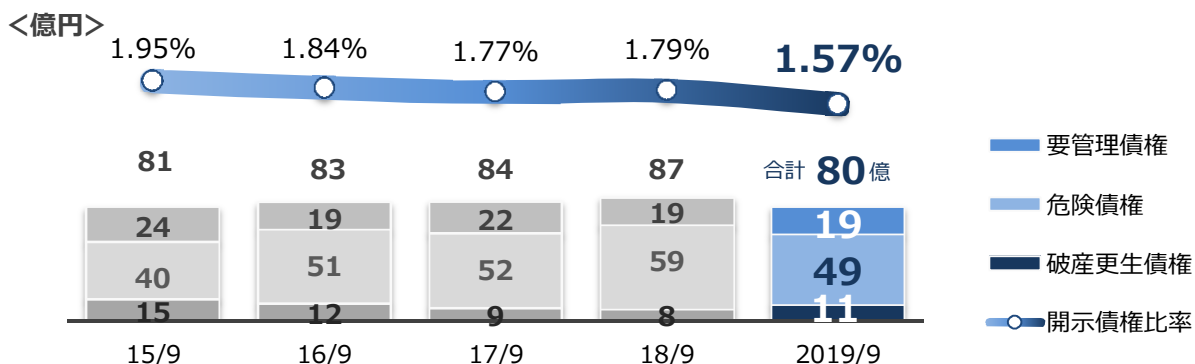
4. 不良債権(金融再生法開示基準)の状況【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比7億16百万円減少の80億66百万円となりました。開示債権比率は前年同期比0.22ポイント低下の1.57%となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
金融再生法開示債権	8,782	8,944	8,066	△716	△878
破産更生債権	861	840	1,120	259	280
危険債権	5,976	5,912	4,988	△988	△924
要管理債権	1,943	2,191	1,956	13	△235
正常債権	481,467	487,611	503,024	21,557	15,413
総与信額	490,249	496,555	511,091	20,842	14,536
開示債権比率	1.79%	1.80%	1.57%	△0.22ポイント	△0.23ポイント

単体 金融再生開示債権の推移



Ⅱ. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位: 百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
1	業務粗利益	5,320	5,348	28
2	国内業務粗利益	5,244	5,323	79
3	資金利益	5,280	5,275	Δ5
4	役務取引等利益	Δ34	Δ19	15
5	その他業務利益	Δ1	67	68
6	国際業務粗利益	76	25	Δ51
7	資金利益	12	8	Δ4
8	役務取引等利益	7	5	Δ2
9	その他業務利益	56	11	Δ45
10	経費(除く臨時処理分)	4,507	5,162	655
11	人件費	2,471	2,490	19
12	物件費	1,727	2,223	496
13	税金	308	448	140
14	業務純益(一般貸倒繰入前)	813	185	Δ628
15	除く国債等債券損益(5勘定戻)	816	118	Δ698
16	一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
17	業務純益	813	185	Δ628
18	うち国債等債券損益(5勘定戻)	Δ2	67	69
19	臨時損益	205	223	18
20	株式等損益(3勘定戻)	216	180	Δ36
21	不良債権処理額 ②	211	96	Δ115
22	貸出金償却	155	50	Δ105
23	偶発損失引当金繰入額	7	—	Δ7
24	その他の債権売却損等	48	45	Δ3
25	貸倒引当金戻入益 ③	59	55	Δ4
26	償却債権取立益 ④	65	28	Δ37
27	偶発損失引当金戻入益 ⑤	—	1	1
28	その他臨時損益	75	54	Δ21
29	経常利益	1,019	409	Δ610
30	特別損益	3	Δ36	Δ39
31	固定資産処分損益	3	Δ4	Δ7
32	減損損失	—	31	31
33	税引前中間純利益	1,022	373	Δ649
34	法人税・住民税及び事業税	256	58	Δ198
35	法人税等調整額	26	44	18
36	法人税等合計	282	103	Δ179
37	中間純利益	740	270	Δ470
(ご参考)				
38	与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	86	11	Δ75

(注) 貸倒引当金戻入益の内訳: 一般貸倒引当金戻入益 54百万円、個別貸倒引当金戻入益 0百万円

II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

損益状況【連結】

(単位：百万円)

連結		2018/9期	2019/9期	18/9期比
1	連結粗利益	5,342	5,369	27
2	資金利益	5,292	5,283	△9
3	役務取引等利益	△5	5	10
4	その他業務利益	55	79	24
5	営業経費	4,469	5,145	676
6	貸倒償却引当費用	211	96	△115
7	貸出金償却	155	50	△105
8	偶発損失引当金繰入額	7	—	△7
9	その他の債権売却損等	48	45	△3
10	貸倒引当金戻入益	59	55	△4
11	償却債権取立益	65	28	△37
12	偶発損失引当金戻入益	—	1	1
13	株式等関係損益	216	180	△36
14	その他	7	8	1
15	経常利益	1,010	401	△609
16	特別損益	3	△36	△39
17	税金等調整前中間純利益	1,014	365	△649
18	法人税・住民税及び事業税	256	58	△198
19	法人税等調整額	24	42	18
20	法人税等合計	280	101	△179
21	中間純利益	734	264	△470
22	非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△0	1
23	親会社株主に帰属する中間純利益	735	265	△470

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位：百万円)

24	連結業務純益	805	178	△627
----	--------	-----	-----	------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(単位：社)

25	連結子会社数	2	2	—
26	持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
27	業務純益(一般貸倒繰入前)	813	185	△628
28	職員一人当たり(千円)	1,084	252	△832
29	業務純益	813	185	△628
30	職員一人当たり(千円)	1,084	252	△832

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

Ⅱ. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位：%)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
1	資金運用利回 (A)	1.61	1.51	Δ0.10
2	貸出金利回	2.01	1.96	Δ0.05
3	有価証券利回	0.81	0.81	0.00
4	資金調達原価 (B)	1.40	1.50	0.10
5	預金等利回	0.03	0.03	0.00
6	外部負債利回	Δ0.09	Δ0.10	Δ0.01
7	総資金利鞘 (A) - (B)	0.21	0.01	Δ0.20

(2) 国内部門

(単位：%)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
8	資金運用利回 (A)	1.60	1.51	Δ0.09
9	貸出金利回	2.01	1.96	Δ0.05
10	有価証券利回	0.81	0.82	0.01
11	資金調達原価 (B)	1.35	1.45	0.10
12	預金等利回	0.03	0.03	0.00
13	外部負債利回	Δ0.09	Δ0.10	Δ0.01
14	総資金利鞘 (A) - (B)	0.25	0.06	Δ0.19

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
15	国債等債券損益 (5勘定戻)	Δ2	67	69
16	売却益	0	68	68
17	償還益	—	—	—
18	売却損	—	—	—
19	償還損	—	0	0
20	償却	2	0	Δ2
21	株式等損益 (3勘定戻)	216	180	Δ36
22	売却益	231	250	19
23	売却損	—	69	69
24	償却	14	—	Δ14

Ⅱ. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位: 百万円、%)

単体		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.40	8.26	8.16	Δ0.24	Δ0.10
(2)コア資本に係る基礎項目		39,073	40,377	40,507	1,434	130
(3)コア資本に係る調整項目		1,406	2,081	2,047	641	Δ34
(4)自己資本	(2)－(3)	37,667	38,295	38,460	793	165
(5)リスクアセット		448,013	463,294	471,109	23,096	7,815

自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位: 百万円、%)

連結		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.40	8.26	8.16	Δ0.24	Δ0.10
(2)コア資本に係る基礎項目		39,290	40,617	40,709	1,419	92
(3)コア資本に係る調整項目		1,647	2,325	2,237	590	Δ88
(4)自己資本	(2)－(3)	37,643	38,292	38,472	829	180
(5)リスクアセット		447,977	463,231	471,085	23,108	7,854

6. ROE【単体】

(単位: %)

単体		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
業務純益ベース		3.79	3.50	0.83	Δ2.96	Δ2.67
当期純利益ベース		3.45	5.31	1.21	Δ2.24	Δ4.10

$$(\text{算式}) \quad \text{ROE} = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)

未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
リスク管理債権	破綻先債権	35	3	3	Δ32	—
	延滞債権	6,801	6,584	6,105	Δ696	Δ479
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,943	1,889	1,956	13	67
	合計	8,780	8,477	8,065	Δ715	Δ412
貸出金残高(末残)		488,343	508,894	509,138	20,795	244
(単位：%, Pt)						
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	延滞債権	1.39	1.29	1.19	Δ0.20	Δ0.10
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.39	0.37	0.38	Δ0.01	0.01
	合計	1.79	1.66	1.58	Δ0.21	Δ0.08

【連結】

(単位：百万円)

連結		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
リスク管理債権	破綻先債権	35	3	3	Δ32	—
	延滞債権	6,801	6,584	6,105	Δ696	Δ479
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,943	1,889	1,956	13	67
	合計	8,780	8,477	8,065	Δ715	Δ412
貸出金残高(末残)		488,343	508,894	509,138	20,795	244
(単位：%, Pt)						
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	延滞債権	1.39	1.29	1.19	Δ0.20	Δ0.10
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.39	0.37	0.38	Δ0.01	0.01
	合計	1.79	1.66	1.58	Δ0.21	Δ0.08

Ⅲ. 貸出金等の状況

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸倒引当金	2,454	2,207	1,985	△469	△222
一般貸倒引当金	695	582	527	△168	△55
個別貸倒引当金	1,758	1,625	1,458	△300	△167

【連結】

(単位：百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸倒引当金	2,454	2,207	1,985	△469	△222
一般貸倒引当金	695	582	527	△168	△55
個別貸倒引当金	1,758	1,625	1,458	△300	△167

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	
					18/9期末比	19/3期末比
部分直接償却前	B/A	25.62	23.29	23.57	△2.05	0.28
貸倒引当金	B	2,395	2,064	2,023	△372	△41
リスク管理債権	A	9,347	8,862	8,584	△763	△278
部分直接償却後	D/C	20.80	19.80	18.65	△2.15	△1.15
貸倒引当金	D	1,827	1,679	1,504	△323	△175
リスク管理債権	C	8,780	8,477	8,065	△715	△412

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	
					18/9期末比	19/3期末比
部分直接償却前	B/A	25.62	23.29	23.57	△2.05	0.28
貸倒引当金	B	2,395	2,064	2,023	△372	△41
リスク管理債権	A	9,347	8,862	8,584	△763	△278
部分直接償却後	D/C	20.80	19.80	18.65	△2.15	△1.15
貸倒引当金	D	1,827	1,679	1,504	△323	△175
リスク管理債権	C	8,780	8,477	8,065	△715	△412

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高(当期実施額及び既存実施額)を加算しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

【単体】

(単位: 百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	861	1,122	1,120	259	△2
危険債権	5,976	5,467	4,988	△988	△479
要管理債権	1,943	1,889	1,956	13	67
合計 (A)	8,782	8,479	8,066	△716	△413
正常債権	481,467	503,411	503,024	21,557	△387
総計	490,249	511,890	511,091	20,842	△799
部分直接償却額	567	384	518	△49	134

【連結】

(単位: 百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	861	1,122	1,120	259	△2
危険債権	5,976	5,467	4,988	△988	△479
要管理債権	1,943	1,889	1,956	13	67
合計 (A)	8,782	8,479	8,066	△716	△413
正常債権	481,467	503,411	503,024	21,557	△387
総計	490,249	511,890	511,091	20,842	△799
部分直接償却額	567	384	518	△49	134

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位: 百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
保全額 (C)	7,052	6,863	6,600	△452	△263
貸倒引当金	1,827	1,679	1,504	△323	△175
担保保証等	5,225	5,184	5,095	△130	△89

(単位: %)

保全率 (C)/(A)	80.30	80.95	81.82	1.52	0.87
-------------	-------	-------	-------	------	------

【連結】

(単位: 百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
保全額 (C)	7,052	6,863	6,600	△452	△263
貸倒引当金	1,827	1,679	1,504	△323	△175
担保保証等	5,225	5,184	5,095	△130	△89

(単位: %)

保全率 (C)/(A)	80.30	80.95	81.82	1.52	0.87
-------------	-------	-------	-------	------	------

Ⅲ. 貸出金等の状況

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/9 期末			
	破産更生債権および これらに準ずる債権	危 険 債 権	要 管 理 債 権	合 計
総与信額 (A)	1,120	4,988	1,956	8,066
担保等の保全額 (B)	970	2,816	1,309	5,095
未保全額(C) = [(A) - (B)]	150	2,172	647	2,971
引当額 (D)	150	1,260	94	1,504
引当率 (D)/(C)	100.00	58.01	14.52	50.62
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.71	71.72	81.81

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/9 期末			
	破 綻 先 債 権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	3	1,117	4,988	6,108
担保等の保全額 (B)	3	967	2,816	3,786
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	150	2,172	2,322
引当額 (D)	—	150	1,260	1,410
引当率 (D)/(C)	—	100.00	58.01	60.72
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.71	85.05

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/9 期末			
	破産更生債権および これらに準ずる債権	危 険 債 権	要 管 理 債 権	合 計
総与信額 (A)	1,120	4,988	1,956	8,066
担保等の保全額 (B)	970	2,816	1,309	5,095
未保全額(C) = [(A) - (B)]	150	2,172	647	2,971
引当額 (D)	150	1,260	94	1,504
引当率 (D)/(C)	100.00	58.01	14.52	50.62
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.71	71.72	81.81

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/9 期末			
	破 綻 先 債 権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	3	1,117	4,988	6,108
担保等の保全額 (B)	3	967	2,816	3,786
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	150	2,172	2,322
引当額 (D)	—	150	1,260	1,410
引当率 (D)/(C)	—	100.00	58.01	60.72
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.71	85.05

Ⅲ. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
	実質破綻先債権		
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	
正常先債権			貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当

7. 自己査定による債権分類(率)の状況【単体】

(単位: 百万円、%)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	490,249	100.00	511,890	100.00	511,091	100.00
非分類額	417,616	85.18	435,542	85.08	426,929	83.53
分類額合計	72,633	14.81	76,348	14.91	84,161	16.46
Ⅱ分類	71,529	14.59	75,336	14.71	83,249	16.28
Ⅲ分類	1,104	0.22	1,011	0.19	911	0.17
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接(部分を含む)償却控除後の残高です。

非分類……………Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類……………回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類……………最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類……………回収不可能又は無価値と判定される資産。

Ⅲ. 貸出金等の状況

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比		19/3期末比	
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	488,343	508,894	509,138	20,795		244	
2	製造業	12,016	12,036	11,813	△203		△223	
3	農業、林業	2,089	2,090	1,952	△137		△138	
4	漁業	172	228	327	155		99	
5	鉱業、砕石業、砂利採取業	1,230	1,733	521	△709		△1,212	
6	建設業	29,555	32,033	30,015	460		△2,018	
7	電気・ガス・熱供給・水道業	4,691	5,327	5,152	461		△175	
8	情報通信業	1,522	2,130	2,682	1,160		552	
9	運輸業、郵便業	5,269	7,110	8,260	2,991		1,150	
10	卸売業	9,531	9,687	9,998	467		311	
11	小売業	25,641	26,467	28,280	2,639		1,813	
12	金融業、保険業	8,678	10,602	14,571	5,893		3,969	
13	不動産業	206,767	213,939	220,853	14,086		6,914	
14	物品賃貸業	7,505	6,299	7,866	361		1,567	
15	学術研究、専門・技術サービス業	5,166	5,296	4,938	△228		△358	
16	宿泊業	9,898	9,860	10,227	329		367	
17	飲食業	6,882	7,132	6,924	42		△208	
18	生活関連サービス業、娯楽業	8,859	9,105	8,842	△17		△263	
19	教育、学習支援業	2,073	2,193	1,916	△157		△277	
20	医療・福祉	22,152	21,489	20,559	△1,593		△930	
21	その他のサービス	5,113	6,453	6,220	1,107		△233	
22	地方公共団体	29,298	33,076	25,437	△3,861		△7,639	
23	その他	84,236	84,609	81,785	△2,451		△2,824	

Ⅲ. 貸出金等の状況

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	18/9期末比		19/3期末比	
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,780	8,477	8,065	△715		△412	
2	製造業	205	232	157	△48		△75	
3	農業、林業	222	218	35	△187		△183	
4	漁業	—	—	—	—		—	
5	鉱業、砕石業、砂利採取業	—	—	—	—		—	
6	建設業	896	701	523	△373		△178	
7	電気・ガス・熱供給・水道業	5	5	5	—		—	
8	情報通信業	67	78	61	△6		△17	
9	運輸業、郵便業	22	12	4	△18		△8	
10	卸売業	93	176	174	81		△2	
11	小売業	836	874	953	117		79	
12	金融業、保険業	—	—	—	—		—	
13	不動産業	2,313	2,491	2,389	76		△102	
14	物品賃貸業	13	3	15	2		12	
15	学術研究、専門・技術サービス業	—	45	35	35		△10	
16	宿泊業	649	642	638	△11		△4	
17	飲食業	842	819	729	△113		△90	
18	生活関連サービス業、娯楽業	373	347	235	△138		△112	
19	教育、学習支援業	4	15	25	21		10	
20	医療・福祉	1,146	865	1,072	△74		207	
21	その他のサービス	306	164	162	△144		△2	
22	地方公共団体	—	—	—	—		—	
23	その他	779	783	844	65		61	

Ⅲ. 貸出金等の状況

(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	18/9期末	35,183	—	98	831	—
	19/3期末	36,164	—	95	955	—
	2019/9期末	38,279	—	237	890	—
建設	18/9期末	29,560	—	0	865	29
	19/3期末	32,038	—	0	701	—
	2019/9期末	30,015	—	0	523	—
不動産	18/9期末	206,785	—	988	1,325	—
	19/3期末	213,959	—	1,046	1,444	—
	2019/9期末	220,440	—	1,013	1,376	—
その他金融	18/9期末	4,230	—	—	—	—
	19/3期末	3,922	—	—	—	—
	2019/9期末	7,200	—	—	—	—

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	18/9期末	35,269	98	814	17
	19/3期末	36,252	95	880	75
	2019/9期末	38,364	237	849	40
建設	18/9期末	29,769	0	758	136
	19/3期末	32,343	0	452	248
	2019/9期末	30,213	0	393	129
不動産	18/9期末	206,921	988	1,066	260
	19/3期末	214,109	1,046	1,152	292
	2019/9期末	220,991	1,013	1,036	339
その他金融	18/9期末	4,508	—	—	—
	19/3期末	4,213	—	—	—
	2019/9期末	7,483	—	—	—

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
消費者ローン残高		99,931	99,454	97,715	△2,216	△1,739
うち住宅ローン残高		73,667	72,840	72,502	△1,165	△338
うちその他ローン残高		26,263	26,613	25,212	△1,051	△1,401

Ⅲ. 貸出金等の状況

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
中小企業等貸出残高	442,985	457,620	459,027	16,042	1,407
中小企業等貸出比率	90.71	89.92	90.15	Δ0.56	0.23

(6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	770	1,206	1,243	473	37

9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
信用保証協会保証付き融資	16,723	17,063	16,485	Δ238	Δ578
うち特別保証枠	—	—	—	—	—

(注) 特別保証…「中小企業金融安定化特別保証」

10. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
系列ノンバンク向け融資残高	—	—	—	—	—

11. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
預金(未残)	658,533	671,618	694,044	35,511	22,426
(平残)	643,388	647,254	680,682	37,294	33,428
貸出金(未残)	488,343	508,894	509,138	20,795	244
(平残)	480,581	485,110	495,113	14,532	10,003

12. 個人・法人預金(平残)【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
個人預金	414,986	418,136	424,003	9,017	5,867
流動性	239,246	243,766	256,220	16,974	12,454
定期性	175,739	174,369	167,782	Δ7,957	Δ6,587
法人預金	178,292	180,658	189,294	11,002	8,636
流動性	108,535	109,473	118,989	10,454	9,516
定期性	69,756	71,184	70,304	548	Δ880

【参 考 資 料】

1. 業績等予想【単体】

(1) 2020年3月期 業績予想について

(単位：百万円)

単体	2019/3期 実績	2020/3期 予想
経常利益	3,408	680
当期純利益	2,310	460
業務純益	1,522	370
業務純益（一般貸倒繰入前）	1,522	410
除く国債等関係損益	1,483	340
不良債権処理額	△151	200

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒 繰入前	除く債券損益	一般貸倒 繰入後
2018/3期	1,215	1,235	1,215
2019/3期	1,522	1,483	1,522
2018/9中間期	813	816	813
2020/3期予想	410	340	370
2019/9中間期	185	118	185

2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
役員数	12	12	12	—	—
従業員数	759	732	745	△14	13
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
其他有価証券	136,721	6,419	124,363	6,257	128,586	6,450
株 式	5,230	1,923	4,646	1,362	3,877	1,000
債 券	120,832	1,434	110,072	2,134	116,075	2,459
そ の 他	10,658	3,061	9,644	2,760	8,633	2,990

(注) 1. 「評価差額」は、各中間期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

【参 考 資 料】

4. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2018/9期末	4,665	6,588
2019/3期末	4,623	5,968
2019/9期末	4,217	5,217

(2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2018/9期末	216	14
2019/3期末	1,399	55
2019/9期末	180	—

5. 不良債権処理について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ① + ②
2018/3期	—	158	158
2019/3期	—	△151	△151
2018/9中間期	—	86	86
2020/3期予想	40	160	200
2019/9中間期	—	11	11

② = 個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ① + ②
2018/3期	—	158	158
2019/3期	—	△151	△151
2018/9中間期	—	86	86
2020/3期予想	40	160	200
2019/9中間期	—	11	11

【参 考 資 料】

(2) 残高について

(単位: 百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
2018/9期末	861	5,976	6,838	79,157	85,995
2019/3期末	1,122	5,467	6,589	83,095	89,685
2019/9期末	1,120	4,988	6,108	89,082	95,190

(単位: 百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2018/9期末	1,943	8,782
2019/3期末	1,889	8,479
2019/9期末	1,956	8,066

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位: 百万円)

単体	破産更生債権	危険債権	合 計
2018/9期末	861	5,976	6,838
2019/3期末	1,122	5,467	6,589
2019/9期末	1,120	4,988	6,109
19/3期⇒19/9期 新規増加	218	323	541
19/3期⇒19/9期 オフバランス化	△220	△800	△1,021
19/3期⇒19/9期 増減	△1	△478	△480

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

b. オフバランス化の内訳

(単位: 百万円)

単体	2018/9期 実績	2019/3期 実績	2019/9期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	△18	△18	△7
R C C 向け売却	—	—	—
直接償却	△71	△192	△196
その他	△640	△1,149	△818
回収・返済	△597	△785	△763
業況改善	△42	△363	△54
合 計	△730	△1,360	△1,021

【参 考 資 料】

(4) 2019年9月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

単体	金 額	件 数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合 計	—	—

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	55	100.00	77	100.00	150	100.00
破綻懸念先債権	1,659	60.04	1,503	59.77	1,260	58.03
要管理先債権	112	4.98	98	4.57	94	4.45
その他要注意先債権	432	0.56	250	0.31	278	0.31
正常先債権	149	0.04	233	0.06	155	0.04
責任共有制度対象債権引当金	67	0.46	75	0.50	73	0.51

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

単体	適用先数	引 当 額	無担保部分
2018/9期 中間期	6	1,503	1,751
2019/3期	6	1,426	1,669
2019/9期 中間期	5	1,175	1,401

(7) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

単体	連結	17/9期末	18/3期末	18/9期末	19/3期末	19/9期末	20/3期末 (予想)
単体ベース		1.77	1.80	1.79	1.65	1.57	2%以下
連結ベース		1.77	1.80	1.79	1.65	1.57	2%以下